



様式第10号(第14条関係)

令和8年 5月 22日

令和7年度持続可能な地域づくり団体支援寄附金実績報告書

鳥取県知事

平井 伸治様

住 所 鳥取県倉吉市生田718-7

団体名 ガールスカウト鳥取県第4団

代表者職・氏名 団委員長・都田 多恵子

1407年度中に交付を受けた寄附金について、下記のとおり活用して事業を実施しましたので、持続可能な地域づくり団体支援寄附金交付要綱第14条第1項の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 寄附金受入額 令和7年度 合計 4,000円

2 添付書類

- (1) 寄附金活用実績報告書<様式第10号の2>
- (2) 寄附金活用収支決算書<様式第10号の3>
- (3) その他参考資料

令和7年度寄附金活用実績報告書

事業名	倉吉からランドセルを送るプロジェクト
実施期間	令和7年11月～令和8年5月23日
事業内容 ※対象者の範囲や 人数、実施方法等を 具体的に記入。	令和7年11月 場所：倉吉市 伯耆しあわせの郷 対象者：くらし国際交流フェスティバル参加の市民500人 内容：ランドセルプロジェクトのPR及びクラフトの販売 令和7年12月～令和8年3月 対象者：会員が在籍する倉吉市内小学校6年生と保護者 内容：ランドセルプロジェクトの趣旨説明をし、使用済みのランドセルと海外輸送費2,500円の寄付を募る。 令和8年5月 場所：倉吉市余戸谷町 スカウトハウス 対象者：ガールスカウト鳥取県第4団の会員 6人 内容：中東情勢の緊迫化に伴いランドセルの輸送ルートが確保できなくなったため、委託しているジョイセフの国内でのランドセル受付も一時停止となった。会員は、ランドセルを寄付してくれた人に現状と今後の方針について説明する手紙を送った。
事業実施の 成果・効果 (見込み)	○地域の小学生親子に呼びかけたところ、趣旨に理解を示し海外輸送費の2,500円と一緒にランドセルを寄付してくれた。自分にできる国際貢献を意識しての行動であり、大変ありがたかった。この度のランドセルギフトが、彼らの今後の人生の糧になるものと思う。 ○残念なことに昨今の中東情勢の緊迫化のためランドセルの輸送が困難となり委託先のジョイセフは国内受付を一時中断した。私たちもランドセル等を預り、平和とランドセルギフトの再開を待つことになった。そのため、今年度のギフトリ寄附金は繰り越しとする。

※活用事業が複数ある場合には、事業ごとに作成、又は事業の内訳がわかるように記入すること。

※提出期限までに成果・効果を示すことが困難な場合は、その見込みを記載すること。

様式第10号の3（第14条関係）

令和7年度寄附金活用収支決算書

【収 入】

区 分	金額（円）	内 訳
支援寄附金	4, 000	ギフ鳥 寄附金より
寄附金	12, 500	ランドセル寄付者より
収入 計	16, 500	

【支 出】

区 分	金額（円）	内 訳
繰越金	16, 500	次年度繰越
支出 計	16, 500	

※支出区分は、謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費など、経理上の区分名で記載すること。

